

会社概要・株式の状況 (2018年3月31日現在)

会社概要

商号 株式会社 平和 (英文社名: Heiwa Corporation)
 社 〒110-0015 東京都台東区東上野一丁目16番1号
 創 1949 (昭和24) 年
 設 1960 (昭和35) 年
 立 167億5,500万円
 資 代表取締役社長 嶺 井 勝 也
 本 代表取締役副社長 見 里 敏 啓
 創 常 務 取 締 役 宮 良 幹
 設 常 務 取 締 役 提 簀 呂
 立 取 締 役 太 吉
 資 取 締 役 中 勝
 本 取 締 役 新 兼
 金 取 締 役 山 池
 融 取 締 役 遠 江
 資 取 締 役 (社 外)
 金 常 勤 監 査 役
 融 監 査 役 (社 外)
 資 監 査 役 (社 外)

事業所 本社、工場 (伊勢崎)、北海道、仙台、高崎、東京、名古屋、大阪、広島、福岡 他20営業所

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	手続き書類のご請求方法	インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/
期末配当金受領株主確定日	3月31日	上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部
中間配当金受領株主確定日	9月30日	公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6412/6412.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)
定時株主総会	毎年6月		
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先・郵送先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)		

お知らせ

- 株主様の住所変更、単元未満株式等の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関 (証券会社等) を経由してお届出いただいております。振込指定のお手続きにつきましては、詳しくは各口座管理機関 (証券会社等) にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

CSRコラム

再生可能エネルギーの活用

当社グループでは、環境保護の観点から、遊技機の製造工場やゴルフ場の遊休地において太陽光発電及び風力発電設備を積極的に導入しています。現在、赤堀工場、群馬工場及び勝田ゴルフ倶楽部の3箇所に大型太陽光発電設備を設置しています。



赤堀工場



群馬工場

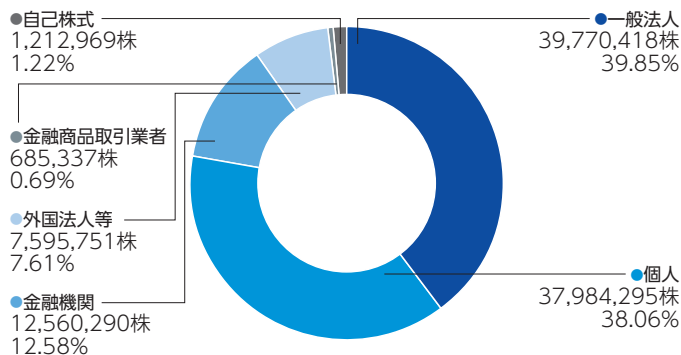


勝田ゴルフ倶楽部

株式の状況

発行可能株式総数 228,903,400株
 発行済株式の総数 99,809,060株
 株 主 数 72,130名

株式の所有者別状況



証券コード: 6412

BUSINESS REPORT 2018

第 50 期 年次報告書 2017.4.1 – 2018.3.31

裏表紙
CSRコラム

p.4

TOPICS
ゴルフ事業

p.2

セグメント情報
遊技機事業／ゴルフ事業

p.1

トップ
メッセージ

p.5

株主インフォ
メーション

p.3

TOPICS
遊技機事業

p.6

財務データ

「もっと楽しめる未来」をつくるために

代表取締役社長 **嶺井 勝也**



連結業績について

2018年3月期の連結業績については、遊技機事業における販売台数の減少を主な要因として、前期に比べ減収減益の結果となりました。

遊技機事業においては遊技機規則の改正等により業界環境が急激に変化しており、遊技機需要が低調に推移しました。当社では利益確保のため、コストの削減や販売スケジュールの抜本的な見直し等を実施しましたが、販売台数の減少が大きく影響し前期比で減収減益の結果となりました。

ゴルフ事業においては、前期以前に取得したゴルフ場が業績に寄与し、売上高は前期を上回ったものの、株主優待費用等の増加や「GRAND PGM(グランPGM)」への投資等を行ったことにより、利益は前期から減少しました。

また、配当金につきましては、株主還元の基本方針である安定配当に基づき、期末配当は1株当たり40円を実施し中間配当と合わせた年間配当金は80円となり、前期と同水準となっております。

第50期(2018年3月期)の連結業績ハイライト

売上高	1,327 億円
前期比 28.7%減 計画比* 0.3%増	
●第51期(2019年3月期)の業績予想 1,553億円 前期比 17.0%増	
経常利益	131 億円
前期比 63.2%減 計画比* 26.0%増	
●第51期(2019年3月期)の業績予想 263億円 前期比 100.7%増	

※2017年10月24日公表

2019年3月期の見通しについて

2019年3月期につきましては、遊技機事業は「ヒット機種の開発に向けた発案の強化」及び「コスト削減・業務効率化の推進」に取り組み、パチンコ機135千台、パチスロ機50千台の販売を見込んでおります。

ゴルフ事業につきましては、「商品価値の向上」、「中長期視点での安定的な運営」及び「ゴルフ場運営の自動化・効率化の推進」を重点方針として、更なる成長を目指してまいります。

2019年3月期の連結業績は売上高1,553億円、営業利益270億円、経常利益263億円、当期純利益174億円と予想しております。

また、2019年3月期の年間配当金は80円とし、株主優待制度につきましても使用方法に変更はあるものの、継続することを決定しています。

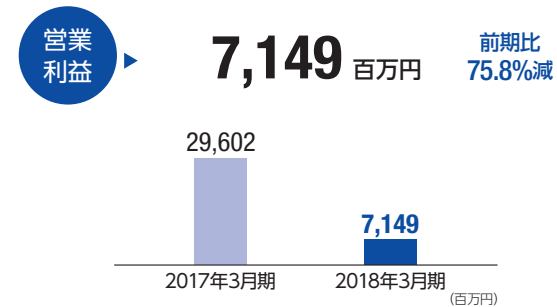
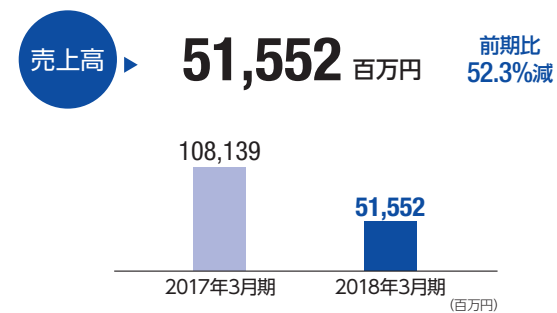
2018年3月期の業績は売上高から各利益まで大幅に減少する結果となってしまいましたが、社員一丸となって業績の回復に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当事業への長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

営業利益	139 億円
前期比 61.9%減 計画比* 21.1%増	
●第51期(2019年3月期)の業績予想 270億円 前期比 93.8%増	
親会社株主に帰属する当期純利益	67 億円
前期比 74.9%減 計画比* 54.5%増	
●第51期(2019年3月期)の業績予想 174億円 前期比 155.9%増	

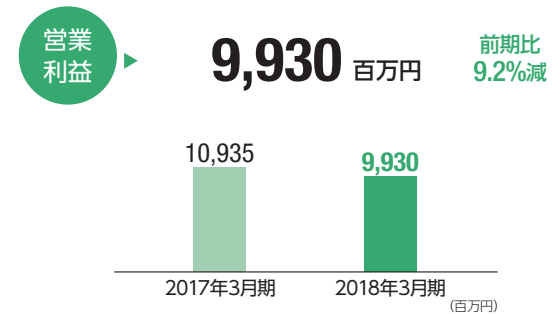
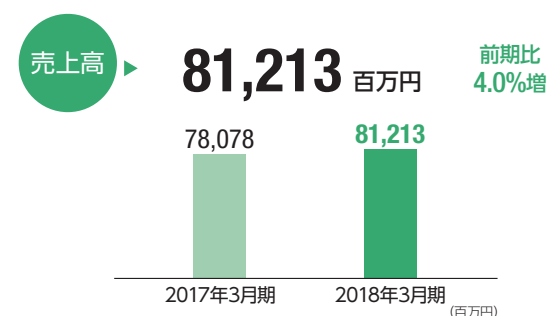
詳細については、P6をご参照ください

遊技機事業



※セグメント別の営業利益は、セグメント間内部取引及び本社費用等の配賦不能費用を控除する前の数値で表示しています。

ゴルフ事業



※セグメント別の営業利益は、セグメント間内部取引及び本社費用等の配賦不能費用を控除する前の数値で表示しています。



業績のポイント

- 規則改正を2018年2月に控え、先行きの不透明感からパチンコホールは新しい遊技機の購入を抑制したため、特定のシリーズ機以外のタイトルの販売状況は低調に推移。
- 販売台数が前期を大幅に下回ったため、減収減益。

通期販売台数・主要発売タイトル

パチンコ機	販売台数	発売時期
不二子 Lupin The End	35,804台	2017年11月
黄門ちゃま 神盛JUDGEMENT	15,667台	2018年 1月
アントニオ猪木 打てばわかるさ！ありがとぉー!!!	17,944台	2018年 2月
パチンコ機合計*	117,774台	—
パチスロ機	販売台数	発売時期
ガールフレンド (仮) 聖櫻学園メモリアル	5,041台	2017年 7月
南国物語 TYPE-A	6,043台	2018年 1月
乙女マスターズ 空を翔る白き軌跡	3,468台	2018年 2月
パチスロ機合計*	20,852台	—

※上記以外のタイトルの販売台数含む。

Love Life. Love Golf.
ゴルフは、もっと、素晴らしい。



業績のポイント

- 2015年度以降に取得したゴルフ場が貢献し前期比で増収。
- 2017年7月に立ち上げた「GRAND PGM」関連費用の発生や株主優待費用の増加等により、前期比で減益。
- 上期に5ゴルフ場を取得。下期に1ゴルフ場の運営受託を終了し、2018年3月末時点の保有・運営ゴルフ場数は139コースに。

ゴルフ場ポートフォリオ (2018年3月末時点)

	コース数	18H換算
ゴルフ場保有	137	166.5
ゴルフ場リース	1	2.0
ゴルフ場運営受託	1	1.5
合計	139	170.0

	コース数	18H換算
北海道	6	9.5
東北	9	11.5
関東・甲信越	57	67.0
東海・北陸	16	20.0
関西	16	19.0
中国・四国	18	20.5
九州・沖縄	17	22.5
合計	139	170.0

遊技機事業トピックス

開発者インタビュー

パチスロ 不二子 TYPE A+

4号機で発売されたパチスロ「不二子」の後継機として「不二子TYPE A+」が登場。大当たり消化中はプレイヤーの運と腕次第で獲得枚数が変動する業界初の新システム「TYPE A+」を搭載。最新TVアニメ「ルパン三世 PART4」の世界観を描いたストーリー演出も必見です。

前作「不二子」のゲーム性を承継進化

今作は、2002年に発売した「不二子」のゲーム性を継承進化させることをコンセプトに掲げ開発を進めました。

今作の特徴は、シンプルにボーナスでメダルを増やす「ノーマルAタイプ」と呼ばれるジャンルの大当たり出玉の「瞬発力」を最大限までアップさせた点です。

機種名の「TYPE A+（タイプエープラス）」の「+」には、大当たり出玉のバランスの魅力を追求した開発陣の強い想いが込められています。

ゲーム性においては、ボーナスの当選はリール上に出現するリーチ目（大当たりに当選した際に出現する出目）で察知できることを特徴としました。

パチスロならではの「リール制御」と「液晶演出」の要素が掛け合わさることで生まれる「出目と演出の法則性」は、リール制御担当者や演出企画担当者が「ゲーム性の継承」へ徹底的にこだわった点です。前作のファンには親しみのあるゲーム性として絶対に楽しんでもらえると思います。

TVアニメルパン三世最新作を堪能できる大ボリュームの演出

映像面においては、TVアニメ「ルパン三世 PART4」の世界観表現に力を入れています。液晶演出のバイクステージ・海ステージは、アニメ版と同じイタリアに舞台を変更して採用しています。

特に、ルパンプロジェクトチームの多くのメンバーが関わり作り上げたストーリーモードは、アニメの世界観が徹底的に楽しめるものに仕上がっており、今作における「進化」の代表例と言えます。

前作で最高に格好良かったスーパービッグボーナスの開始シーンは今作でも力を入れています。映像、サウンド、デザイン等の各担当者が拘った、「ルパン三世のテーマ'78」のイントロ、セクシーな衣装で登場する不二子、赤セブン図柄がダブルで揃うシーンの作り込みは、今作最大の見所として、ぜひ皆さんに体感していただきたいです。



©モンキー・パンチ/TMS・NTV

ゴルフ事業トピックス

GRAND PGM ゴルフ場一覧

グランPGM

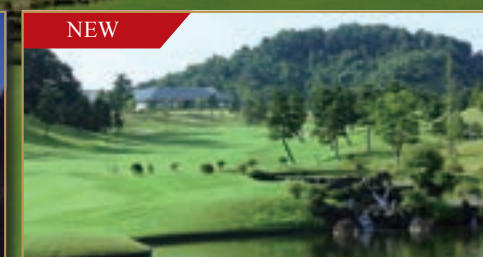
検索



日本のゴルフを、もっと豊かに、もっと上質に。
威厳と品位を兼ね備えたハイグレードゴルフ場ブランド「GRAND PGM」の対象に、新たに3ゴルフ場が追加されました。



桂ゴルフ倶楽部



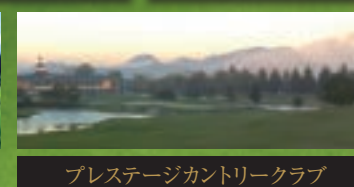
利府ゴルフ倶楽部



茨木国際ゴルフ倶楽部



サンヒルズカントリークラブ



プレステージカントリークラブ



美浦ゴルフ倶楽部



ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎



千代田カントリークラブ



セゴビアゴルフクラブ イン チョダ



総武カントリークラブ 総武コース



PGMゴルフリゾート沖縄

Other Topics

「PGMゴルフアカデミー銀座」

～2018年10月にグランドオープン予定～

PGMグループ初となるインドアゴルフ施設を2018年10月にグランドオープンします。最新の設備やPGMオリジナルレッスンを提供するなど、PGMならではの様々なイベントを実施する予定です。



仙台ヒルズホテル&ゴルフ倶楽部

仙台ヒルズホテルの運営を開始～眺望豊かなアーバンリゾートホテル～

2018年1月1日より仙台ヒルズホテル(旧仙台ジョイテルホテル)を直営化し、隣接する仙台ヒルズゴルフ倶楽部との総称を「仙台ヒルズホテル&ゴルフ倶楽部」として運営を開始しました。



機種紹介



パチンコ

JAWS再臨

-SHARK PANIC AGAIN-

今なお、パニックエンターテインメントの王者として君臨するJAWS(ジョーズ)がパチンコで再び登場。多くのパチンコファンの心を掴んだ、ジョーズならではの手に汗握る演出の数々やジョーズとの死闘が繰り広げられる絶叫のリーチ演出、緊迫感を増すギミック演出など、前作のゲーム性を完全継承しつつ、注目の新要素も満載。更なる進化を遂げたジョーズがファンの心を魅了します。



Jaws is a trademark and copyright of Universal Studios. Licensed by Universal Studios. All Rights Reserved.



パチスロ

黄門ちゃまV

ファンにとことん楽しんでもらうために、ゲーム性、演出にさらに磨きをかけて黄門ちゃまが帰ってきました。前作で好評を得た多彩なゲーム性やインパクト抜群の演出が格段にパワーアップ。更にボーナスやARTなど、新たな面白さも搭載しました。笑いあり!涙あり!前作以上に変幻自在な演出と、細部まで作り込まれたゲーム性でとことんファンを楽しませる笑撃の黄門ちゃまの誕生です。



©C.A.L/2018

2018年スポンサーシップ契約プロ・ツアープロコーチ



池田 勇太
プロ



宮里 優作
プロ



宮里 聖志
プロ



笠 りつ子
プロ



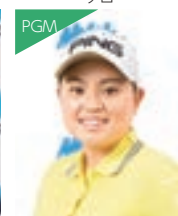
内藤 雄士
ツアープロコーチ



日高 将史
プロ



田村 亜矢
プロ



小倉 ひまわり
プロ

HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP



HEIWA×PGM
CHAMPIONSHIP

第6回大会は、「PGMゴルフリゾート沖縄」
(沖縄県国頭郡恩納村)にて開催します。

2018年度開催概要

大会名称 HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP
主催 株式会社平和
PGMホールディングス株式会社
共催 一般社団法人日本ゴルフツアー機構
開催期日 2018年11月1日(木)～
11月4日(日)
開催場所 PGMゴルフリゾート沖縄
賞金総額 2億円 優勝賞金4千万円



株主優待制度のご案内

当社株式を1単位(100株)以上保有される株主様へ、当社グループが運営する全国130箇所以上のゴルフ場でご利用いただける株主優待割引券を贈呈しております。なお、下記のとおり2019年3月期の株主優待制度は、2018年3月期の株主優待制度から内容を一部変更しております。

	2018年3月期の株主優待制度(旧制度)	2019年3月期の株主優待制度(新制度)
優待内容	当社グループが運営するゴルフ場で、平日及び指定月の土日祝日のプレー料金から1枚につき1名様のみ最大3,500円割引となる株主優待割引券を保有株数に応じて贈呈いたします。 割引対象となる料金は「グリーンフィ・諸経費・カートフィ及びこれらに係る消費税」となります。	当社グループが運営するゴルフ場で、平日及び指定月の土日祝日の料金から1枚につき1名様のみ最大3,500円割引となる株主優待割引券を保有株数に応じて贈呈いたします。 割引対象となる料金は「プレー当日のプレー代を含むお支払総額」となります。* ※ゴルフ場にてプレーをされない場合には株主優待割引券の適用はありません。
贈呈回数	年2回(毎年6月上旬及び12月上旬に発送予定)	変更なし
贈呈枚数	◆100株以上200株未満:2枚/1回 ◆200株以上300株未満:4枚/1回 ◆300株以上400株未満:6枚/1回 ◆400株以上:8枚/1回	変更なし
利用枚数	1回の来場につき、複数枚利用可能。	1回の来場につき、1名様1枚のみ利用可能。
予約方法	全ての予約方法で利用可能。	PGM公式ウェブサイトからの予約、ゴルフ場(コールセンター経由を含む。)への直接予約で利用可能。
対象株主様	毎年9月30日、3月31日現在の当社株主名簿に記載された1単位(100株)以上を保有の株主様。	変更なし
優待利用可能期間	有効期間1年間 2018年1月1日～2018年12月31日(9月30日基準) 2018年7月1日～2019年6月30日(3月31日基準)	変更なし 2019年1月1日～2019年12月31日(9月30日基準) 2019年7月1日～2020年6月30日(3月31日基準)
土日祝日利用	土日祝日利用は1月(1月1日を除く)・2月・7月・8月のみ利用可能。北海道内各ゴルフ場、中央道晴ヶ峰カントリー倶楽部の土日祝日利用は、10月から冬季クローズまでと、冬季クローズ後の春季オープンから5月までとなります。	変更なし

※表中の下線は変更箇所を示します。

優待制度内容変更に伴うご利用時の留意点

- PGM公式ウェブサイトからの予約、ゴルフ場(コールセンター経由を含む。)への直接予約が必要です。新制度の株主優待割引券を利用される際には、必ずPGM公式ウェブサイト及びゴルフ場(コールセンター経由を含む。)への予約を行ってください。
- 旧制度の株主優待割引券と新制度の株主優待割引券の併用はできません。
- ゴルフ場にてプレーをされない場合には株主優待割引券の適用はありません。
- 株主優待割引券はプレー当日のチェックイン時にフロントにご提出ください。

優待制度の内容及び利用可能ゴルフ場等の詳細はこちら https://www.heiwanet.co.jp/ir/shareholder_top.php

年間IRカレンダー



連結財務諸表 (百万円)

連結貸借対照表

	2017年3月期	2018年3月期
資産の部		
流動資産	145,449	122,209
固定資産	303,702	310,323
資産合計	449,152	432,533
負債の部		
流動負債	75,176	67,787
固定負債	156,570	148,044
負債合計	231,747	215,831
純資産の部		
株主資本	217,398	216,423
その他の包括利益累計額	△17	266
新株予約権	24	11
非支配株主持分	0	0
純資産合計	217,405	216,701
負債純資産合計	449,152	432,533

連結キャッシュ・フロー計算書

	2017年3月期	2018年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,891	17,538
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,770	△7,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,159	△21,108
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	△6
現金及び現金同等物の増減額	15,011	△10,927
現金及び現金同等物の期首残高	30,101	45,113
現金及び現金同等物の期末残高	45,113	34,185

連結損益計算書

	2017年3月期	2018年3月期
売上高	186,218	132,765
売上原価	112,171	88,181
売上総利益	74,047	44,584
販売費及び一般管理費	37,447	30,652
営業利益	36,599	13,931
営業外収益	1,622	935
営業外費用	2,567	1,761
経常利益	35,655	13,105
特別利益	—	30
特別損失	552	81
税金等調整前当期純利益	35,102	13,054
法人税等	8,043	6,254
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	27,058	6,799

Web Site

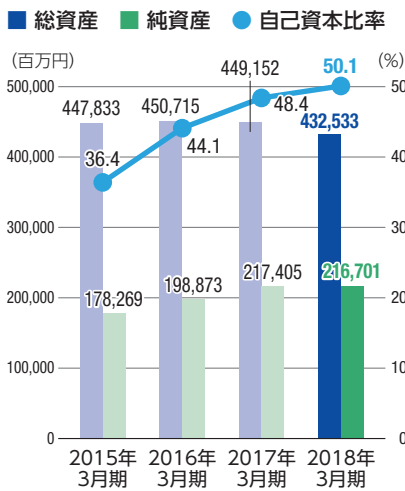
平和 IR 検索

https://www.heiwanet.co.jp/ir/ir_top.php

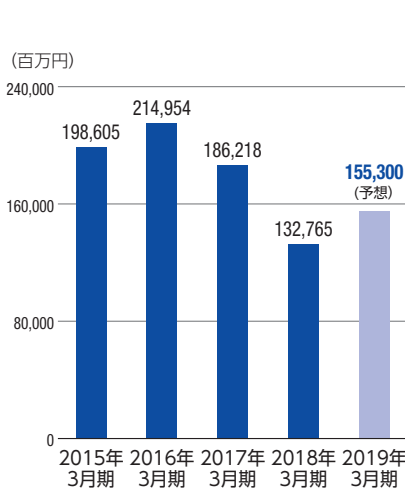
▶ より詳細なデータについては当社ウェブサイト「IR情報」ページをご参照ください。

第50期(2018年3月期)の連結業績ハイライト

総資産／純資産／自己資本比率



売上高



営業利益

